

環境調査結果のお知らせ

令和4年5月12日午前に野見湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

漁場環境は水温が18.0～20.0℃、塩分が33.3～34.4、溶存酸素量が6.7～7.8mg/Lでした。
湾内の透明度は7.0～9.5mでした。
検鏡の結果、有害種のコクロディニウム・ポリクリコイデスが最高で16 cells/mL確認されました。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所又は水産試験場までご連絡ください。

水温と塩分(表1・2)

水温は18.0～20.0℃、塩分は33.3～34.4でした。
前回調査時(R4.4.4)と比較して、水温は全層で1.9～3.0℃上昇し、塩分は全層で0.1～0.6低下しました。

溶存酸素量(表3)

溶存酸素量は6.7～7.8mg/Lでした。
前回調査時と比較して、溶存酸素量は全層で0.5～1.7mg/L減少しました。

プランクトン(表4・5)

湾内の透明度は7.0～9.5mでした。
検鏡の結果、有害種のコクロディニウム・ポリクリコイデスが最高で16 cells/mL確認されました。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所または水産試験場までご連絡ください。

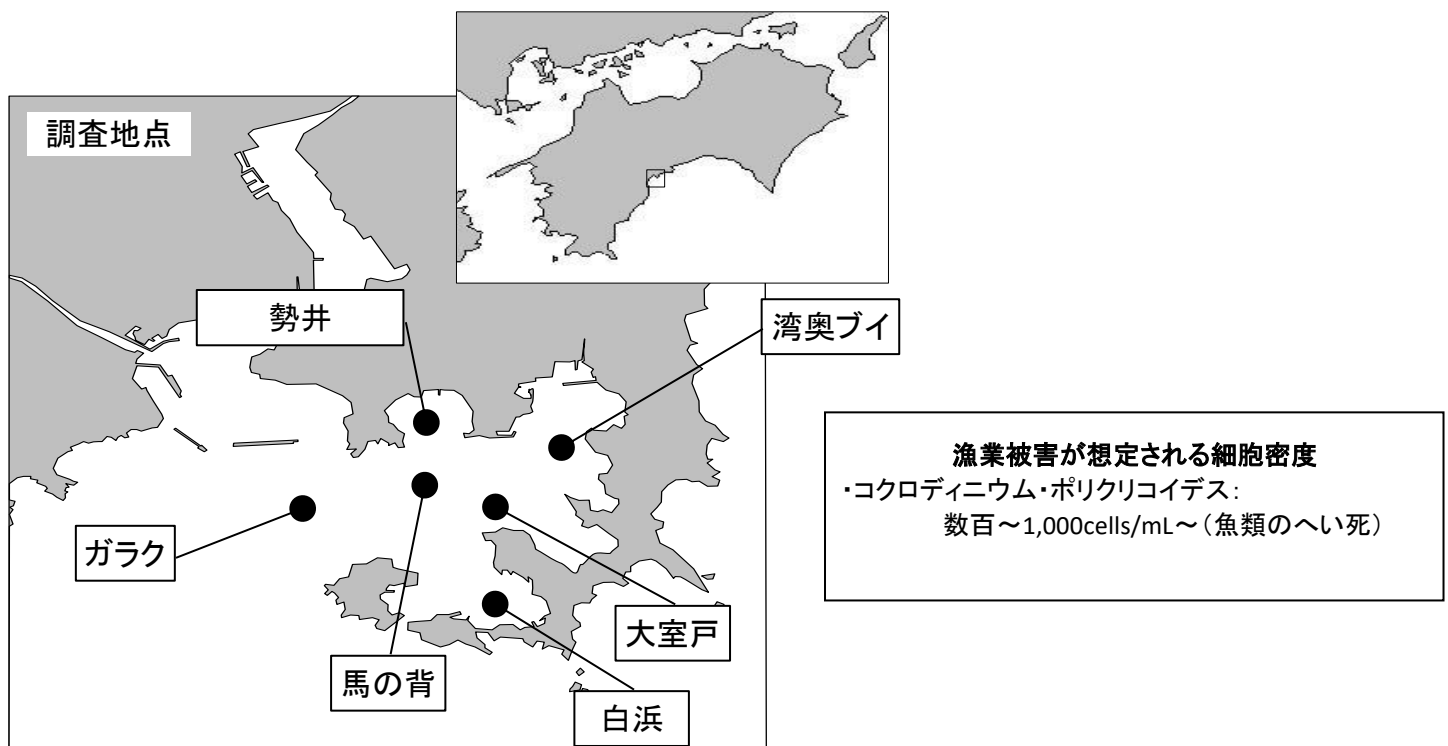


表1 水温(°C)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	白浜	漁場平均※	前回調査(R4.4.4)	
							漁場平均※	前回との差 今回-前回
0m	20.0	19.8	19.6	19.8	19.7	19.8	16.9	2.9
2m	19.9	19.8	19.6	19.7	19.6	19.7	16.7	3.0
5m	19.5	19.6	19.4	19.5	19.5	19.5	16.6	2.9
10m	19.3	19.2	19.0	19.2	19.2	19.2	16.5	2.7
B-1m	18.9	18.0	18.8	18.1	18.0	18.4	16.5	1.9

表2 塩分

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	白浜	漁場平均※	前回調査(R4.4.4)	
							漁場平均※	前回との差 今回-前回
0m	33.7	33.6	33.5	33.3	33.7	33.6	34.2	▲ 0.6
2m	33.9	33.6	33.7	33.8	33.8	33.8	34.2	▲ 0.4
5m	34.0	33.9	34.0	34.0	34.0	34.0	34.2	▲ 0.2
10m	34.1	34.1	34.1	34.1	34.1	34.1	34.2	▲ 0.1
B-1m	34.2	34.4	34.2	34.4	34.4	34.3	34.4	▲ 0.1

表3 溶存酸素量(mg/L)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	白浜	漁場平均※	前回調査(R4.4.4)	
							漁場平均※	前回との差 今回-前回
0m	7.5	7.4	7.4	7.3	7.3	7.4	9.1	▲ 1.7
2m	7.5	7.4	7.5	7.4	7.3	7.4	9.1	▲ 1.7
5m	7.4	7.5	7.5	7.8	7.1	7.5	9.2	▲ 1.7
10m	7.3	7.3	7.2	7.6	7.5	7.4	8.6	▲ 1.2
B-1m	6.7	6.8	7.5	7.2	7.1	7.1	7.6	▲ 0.5

※湾奥ブイ・馬の背・ガラクの平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	白浜
水深	15.4	24.4	14.8	20.0	18.8
透明度	7.0	9.5	9.2	9.0	9.5
前回(4/4)	3.2	5.0	4.8	4.5	5.0

表5 プランクトン(cells/mL)

調査地点	水深	コクロディニウム・ポリクリコイデス	珪藻類
		湾奥ブイ	0m
	2m	4	0
	5m	0	10
大室戸	0m	1	9
	2m	4	10
	5m	0	70
白浜	2m	0	6
	5m	2	20
馬の背	0m	0	30
	2m	0	20
	5m	8	40
勢井	0m	0	100
	2m	16	40
	5m	4	20
ガラク	0m	0	4
	2m	4	10
	5m	0	40